

送辞

例年よりも晴天が続き、さらに暖かくなったこの佳き日に、山形県立山形東高等学校をご卒業なさる先輩方、誠におめでとうございます。在校生一同、心からお慶びとお祝いを申し上げます。

今日、先輩方の姿を見ると、この日を迎えるまでに、先輩方は、この山東で、たくさんの喜びや哀しみ、苦勞で感動を経験されてきたのだと感じさせられます。そんな先輩方の大きな背中を追いかけてきた二年間、私達は追いつこうとする度に距離の遠さを痛感し、憧れを抱いていました。

駅伝大会やクラスマッチでは、クラスメイトが全力で戦っているとき、選手に負けないほどの熱量で応援をされていました。まさにクラスが「一致団結」して勝利を目指す姿は今でも鮮明に思い出されます。山東祭では、来客を楽しませようと、先頭に立ち、学校全体を引っ張っていくのはもちろん、そんな先輩方が運営を支えているとても重要な役割にひたむきに取り組む姿もお見かけしました。役割の異なる立場でも互いを信頼し合い、自分のすべきことをしっかりとやりとげられていました。その後で、互いに感謝し合っていた姿が印象的でした。そんな先輩方のおかげで、山東祭はとても盛り上がり、大成功で幕を閉じました。

日々の生活では、特に掃除への取り組みが熱心であると感服いたしました。私たちが掃除に向かうときに既に掃除をはじめており、そしてとても静かに集中して取り組んでいました。この姿は、私達にはない先輩方の素晴らしさであり、私達が見習うべきことです。また、毎朝の通学の時間や学校が開くまでのわずかな時間でも勉学に励む姿は山東生の鏡であり、とても尊敬しています。

そして、生徒会活動では、後輩の私達にも役割を与えてくださり、他校との交流にも参加する機会をくださったりました。慣れない役目に悪戦苦闘している時に、そっと手を差し伸べてくれたり、緊張している時も優しく励ましてくれたりしました。これらの姿を拝見してきて、他者をおもいやり、助け合い、感謝し合い、また、自分の成長のための努力を欠かさない先輩方は、とても輝いていました。

これからの社会は、さらに科学技術や世界の一体化が進み、これまでの想像を超えた未来となるとよく耳にします。そんな社会であっても先輩方は、各界のリーダーとしてご活躍されるのでしょうか。先輩方の他者への優しさと自分を高める努力はきっと力になるはずです。

最後になりますが、山東で過ごした経験と「文武両道」「質実剛健」「自学自習」の精神を心に刻み、これからも輝やかな人生を歩んでいってください。

これからの更なるご活躍と幸多い未来を祈念いたしまして、送辞といたします。

令和2年 3月3日

山形県立山形東高等学校

在校生代表 土田 有馬